

## あの日あの頃 - 1

創立のころ

鈴木和子

皆さんの会報第一号に書かせていただく幸せを感謝いたします。

かえりみると二十九年の四月、サレジオ幼稚園の二階をお借りして、一年生だけで本校の歴史が始まったわけです。

何しろ幼稚園の間借り生活ですから不自由なこと、この上なしという有様です。

運動場も遊具も借り物ですから大好きな囲りブランコにも思うように乗れません。それでも皆、力いっぱいかけまわって遊んでいましたね。

二年目になると、畑の中に今の校舎の半分が建ち、お引越しです。子供もお手伝いです。

今の杉村校長はその春、一年の担任として赤羽からいらっしゃいました。

校舎は出来たものの校庭は、でこぼこだらけ、草ぼうぼうです。

うんうんうなりなから大きな草の株を引きぬいて自慢そうな皆さんの様子が昨日のことに瞞に浮かんでまいります。いす運び、つくえ運び.....その他展覽学芸会、運動と低学年でも力以上の仕事をやっていました。

先生方も子供に負けず新進の気鋭に燃えて、校長様ご自身英語を受け持たれたりしました。

リーダーはアメリカから取り寄せ、ABC の歌を初め、ジョンブラン、キラキラ星、ヒアアイアム、メリーさんの羊、ローローローヨーボート、クリスマスソング等々、歌われて、たように思います。

音楽のダルフィオル神父様は愛情豊かゆえ、皆に慕われていましたが、指導にも意欲をみせ、サンタルチアを原語で歌わせたりなさいました。今でも歌える方がいらっしゃるのではないのでしょうか?(つづく)

【同窓会報、創刊号 - 昭和 57 年 11 月 6 日発行 - から転載】